

木古内町教育委員会々議事録

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |           |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 開催月日    | 令和7年1月30日(木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 第1回 教育委員会 |
| 時 間     | 9時30分～11時30分                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |
| 出席委員    | 藤澤義博、工藤嗣美、竹田光伸、仁禮秀嗣、古城美佳                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |           |
| 欠席委員    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |           |
| 事務局     | 加藤生涯学習課長、森山CIO補佐官、学校教育G敦澤主査、社会教育G太田主査                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |           |
| 会 議 内 容 | <p>○ 会議録の承認について<br/>令和6年第11回教育委員会会議録 承認</p> <p>○ 報告事項<br/>第1号 教育長諸報告<br/>1. 12月25日開催の第11回委員会以降の会議等出席状況報告<br/>1月3日 はたちのつどい式典<br/>教育委員の皆さまのご参加に感謝する。木古内町を巣立った若者が地元に戻り、式典を開催できた。<br/>1月7日 わくわく勉強会<br/>10日まで、初めての取り組みとして公民館を会場に実施した。<br/>1月28日 草の根教育実習<br/>札幌大谷大学の3名が、中学校で実習に入った。<br/>(古城委員) 教育実習生の教科は？<br/>(藤澤教育長) 音楽1名、社会2名で英語は無し。人事協議の中でも、英語教員のなり手不足が顕著で、専門課程の英語・理科・社会以外が民間に流れている現状。民間給与が上がっているのも、スタート条件として民間の方が魅力があるのも一因。民間もコミュニケーション能力や教員をやるレベルがあるという事で、教育課程の学生を狙っている。教員確保・育てるという狙いで草の根教育実習がある。<br/>(古城委員) 自分の教室を始めて1年生だった子が、1人教員採用試験に合格したと嬉しい報告があった。<br/>(藤澤教育長) 姉妹都市の山形県鶴岡市出身の学生が、偶然当町に草の根教育実習で参加していた。教員になってからはこのまま北海道での勤務を希望している。<br/>承認</p> <p>第2号 令和6年度教育支援委員会判定結果報告について<br/>資料をもとに敦澤主査より説明。<br/>(工藤委員) 特別支援学級の在籍人数が多い気がするが、近隣に比べどうなのだろうか？<br/>(敦澤主査) 近隣町の支援に入っている先生に聞いた際には、他町も同様に特別支援学級の人数が増えているという事だった。<br/>(森山補佐官) 2022年の文科省調査で、8.8%が特別な支援を要する児童生徒という数字が出ており、2012年では6.5%だったので全国的に見ても増加傾向というのが数字に表れている。<br/>承認</p> |           |

○協議事項

第1号 令和7年度教育行政執行方針（案）について

（藤澤教育長） 子ども達も生成AIに触れる機会が多くなっている。SNSが導入された時に誰も教育を受けずに使い始めた。その後、子ども達のいじめに繋がるようなきっかけになってしまい、生成AIも同じ状況になり得るのではと思う。正しく使えるよう、大人も含め子どももリテラシーを身につけるのが大事。便利な道具よりも感性や感情、考える力を身につけるのが大事と思い、教育行政執行方針を作った。

（竹田委員） 特別支援教育が盛り込まれていないのが気になった。書き足してもいいのでは。リテラシーという言葉をよく使われるが、意味を調べると「適切に理解・解釈・分析し、改めて記述・表現する」という意味だと記載されている。ハラスメントにあたるような気がするので、あまり使って欲しくないなという思い。

（藤澤教育長） 人権教育の中に特別支援を盛り込んだが、追記したいと思う。リテラシーはもう少し分かりやすい形で表現したい。

（工藤委員） 詰め込みすぎな気がする。学校の本業もあるし、大変なのではないかなと。

（藤澤教育長） 学習指導要領が大きく変わり、やる事も増えた。英語が小学校で教科になったりプログラミングが必修になったりと。コロナによりGIGAスクール構想が早まりタブレット端末が配布になったりと。

（工藤委員） 子どもは新鮮でいいと思う。この時代を知らない大人が社会を作ろうとしているから大変。子どもはタブレットですぐ調べたり出来いいと思う。今の子ども達が大人になったら素晴らしいと思う。

（古城委員） 自分はアナログ人間だが、動物が好きで世界の動物を調べると生成AIで色々出てくる。写真もどんどん増え、AIに使われるようになるんじゃないかと。子ども達は自分をしっかり持っていないとどう生きていけばいいか分からなくなるのでは。今の子はコミュニケーションは人とじゃなくて常にタブレット。動画だったり。この15年で子ども達とのジェネレーションギャップがどんどん広がっている。

（竹田委員） 3～4歳に自然と向き合うのが大事と言われていたのにそれも消えてしまった。

（古城委員） 本物を触ったり匂いをかいだりが全然ない。

（藤澤教育長） 大事なものを再確認する必要があると思い、一文を入れさせていただいた。この4～5年で大きく時代が変わる中で、大切なものを身につけていきたいと思う。いただいた意見を基に加筆修正したい。

（加藤課長） 3月定例会議案配付前に、町議員に配付される。2月7日までにご意見をいただければ。次回の教育委員会時に改めて最終版を報告したい。

可 決

第2号 令和7年度予算要求（査定）状況について

資料をもとに加藤課長より説明

（工藤委員） タブレット購入に対して、こんなに補助金が出る？

（敦澤主査） 児童生徒用は3分の2が補助金充当となる。

（竹田委員） 事務局費のスクールカウンセラー報酬が増額となっているのは出番が多かったからという事か？

（敦澤主査） スクールカウンセラーへの相談回数が多く、長期休業中も対応いただけるよう時数を増やした。

- (竹田委員) ウェブサイト保守管理委託料は、作業時間なども込みでの金額？  
 (敦澤主査) 月に8時間の作業時間込みでの保守金額。  
 (竹田委員) 給食の原材料費は金額的にこの額で問題ない？  
 (加藤課長) 若干上乘せして計上している。  
 (工藤委員) パークゴルフ場の芝刈り機は壊れて買い替えか？  
 (太田主査) 相当古いものを使っていたが、中のエンジンが壊れたので修理不可能という事で購入する事に。今シーズンも2～3回修理している。  
 (工藤委員) 任意団体に払い下げ等はしない？  
 (加藤課長) 現行のものは買い替え時に業者に引き取ってもらうので、その後で業者と話をしていただければ。  
 (竹田委員) 現在使っているタブレットもまだ使える？  
 (加藤課長) 購入するものと2台持ちで使用する。

可 決

第3号 教育施設等における年末年始の休日変更に伴う規則改正及び教育施設等における使用申請等の様式変更に伴う規則改正について  
 資料をもとに加藤課長より説明。

可 決

# ○その他

## 1 教育に関するアンケート調査結果について

- 資料をもとに森山補佐官より説明。  
 速報値と大きな変更なし。クロス集計の資料について、課題解決を狙いとして算出したが、「体育が好き」が40.4%と全国に比べ大きい。「数学が苦手」35.5%は全国より高い傾向。教員向け、先生評価と保護者評価が異なっており、認識のズレが生じている。  
 (竹田委員) 中学2年生は来年受験にも関わらず自己肯定感が低い。  
 (藤澤教育長) 今回初めてこのようなアンケートを実施した。次年度再度実施した際にはまた変わっているかもしれない。  
 (工藤委員) 小5と中2はどうしても自己肯定感が低くなると思う。  
 (仁禮委員) 母体数が少ないので1人でも居ると割合が上がってしまう。どこで学ばせるかに大きな違いがあるかと。それぞれの思いが結果として出ているので良かったと思う。

## 2 部活動地域移行検討委員会の進捗について

- 資料をもとに森山補佐官より説明。  
 今は小学校の部活動をどうするか中心に動いている。そのようにしてやっていくべきか保護者から意見をいただく形で実施。この後、保護者会を実施して方針を話し合う。  
 (工藤委員) 保護者の関わり方はそんなに変わらないと思うが、問題は指導者だと思う。今まで学校の先生が教えてくれていた。今後誰が教えてくれるかが先だと。保護者が不安なのは指導者の事だと思う。全国で兼職の事例があると思うので教育委員会の役目としてそれをするのが先ではないかと。学校との協議は必要だが。  
 (森山補佐官) 兼職は学校との協議に加え、報酬の事もあるが、保護者会の中で先生にやってほしいという声が出れば進みやすい。  
 (工藤委員) アンケートに「指導者はこのまま学校の先生にやってほしいか」と入れてしまえばいい。  
 (竹田委員) 今の陸上・楽器の道具保守もあるだろうし、その部分は町が持ちますよというのはいわないと。  
 (工藤委員) 楽器の搬出等の手伝いは親がするのは当たり前。  
 (森山補佐官) 明日と来週、保護者会を開き、継続して進めていく。

- (工藤委員) 時間がないので、親・子どもの事を考えてほしい。兼職の意向を確認して、下積みを作っておけばスムーズにいくと思う。
- (加藤課長) このスケジュール感は保護者に謝る必要はある。部活動として小学校にあるのが当町がイレギュラー。吹奏楽の強い先生や陸上の先生を人事で集めている過去あり。小学校は部活動という定義がない中で動いており、学校の先生にお願いしますと簡単に言えない側面もあるので理解いただきたい。
- (工藤委員) 吹奏楽コンクール、他町では〇〇小学校と出ているが学校としての出場ではない？
- (加藤課長) 指導者が学校の先生ではなくなっている。働き方改革もあり。

3 木古内町みらいの子どもたちを育むネット対策実行委員会の進捗について

資料をもとに森山補佐官より説明。

(竹田委員) 成果物の予算も国の補助対象となる？

(森山補佐官) 啓発できるグッズという事で、補助対象として予算計上している。

(仁禮委員) 来週は小6から中2の合同授業とあったが、わざとそうのように実施？

(藤澤教育長) あえてそのようにしている。小6が中学校に出向いて実施する。

4 総合教育会議を通した首長部局との連携の在り方に関する検討委員会の進捗について

資料をもとに森山補佐官より説明。

5 教育委員会ウェブサイト整備業務の進捗について

資料をもとに森山補佐官より説明。

週1回オンラインで進捗状況を確認しながら作業実施。納品2月末予定。順調に進んでおり、公開は4月1日または新幹線開業・インターチェンジ開通の3月26日を考えている。

(竹田委員) 2月末納品予定だが、その後はすぐにURL等教えてもらえるのか？

(森山補佐官) 1ヶ月テスト期間を設けており、不具合等ないか調査をする。公開時にはウェブサイトのアドレスをお伝えする。

6 各種研修会・講習会について

資料をもとに森山補佐官より説明。

(竹田委員) 英語とプログラミングのニーズが高いとの事だが、今回はどのように実施したのか？

(森山補佐官) 朝英会話という事で、子ども同士で英語で挨拶等をしたり。当初ALTのマックスが実施する予定だったが足のケガにより出来なくなったため、教育長や自分、池内主事が実施した。プログラミングは今回実施していないが保護者のニーズとしてやってほしいという声が高かった。

(工藤委員) 教科としては何を？

(森山補佐官) まずは宿題。理科の実験をしたり、なぜ？どうして？という形で学校ではあまりやらないものを行った。

(竹田委員) 教員研修でGoogleWorkspaceの記載があるが、中学校ではあまり進んでいない？

(森山補佐官) 中学校よりも小学校の方が進んでいる。

協議 令和6年度総合教育会議について

(藤澤教育長) 今後の小中学校の在り方について仁禮委員からいただいている。それ以外にも議題があれば。

(仁禮委員) 年末時間が取れず、メモ書きで出したものになる。入学者の人数が少ないのと、義務教育学校視察もしている。それぞれどこかの機関が動くのを待つのではなく、スタートを切る必要があるのかなと。町民意見を代弁して話し合うのが大事と思い。

(藤澤教育長) 町長も2期目の際の公約に入っていたので。

(工藤委員) 仁禮委員のテーマが最適かと。ゆくゆくは町に1つではなく、渡島西部で学校設立などもあるかもしれないがまずは町で設立に動く必要がある。

## 第2回教育委員会の日程確認について

日時：令和7年2月18日（火）9：30～総合教育会議開催し  
終了後引き続き教育委員会会議を実施

署名委員

工 藤 嗣 美 印